

平成27年度 新潟市特別活動部 活動報告

部長 藤塚 静治

1 研究主題

よりよい学級・学校生活を創り出す学級活動

2 研究の概要

私たち新潟市の特別活動部では、次のような学級づくりを目指している。

- 互いを認め合いながら、協力し合う学級
- 問題が生じて自分たちで解決する学級
- アイディアを出し合いながら、新しいものを創り出す学級

このような学級をつくるために、子どもに身に付けさせたい力と態度を次のように考えた。

- 自分の思いや願いをもとに、主体的に行動する力（態度）
- 自分と違う考えも認め、その思いや願いに共感する力（態度）

これまでは、話し合いにおける教師の手だてを中心に研究を進めてきた。そして、多くの実践を通して、「課題設定の工夫」や「自分の考えをもたせる場の設定と書かせ方の工夫」「話し合いの展開の工夫」など、学級会における話し合いのポイントを明らかにしてきた。また、上記の力と態度を身に付けさせるためには、話し合い前後の活動にも注目する必要があることが分かってきた。

そこで、今年度は特に、話し合い前の活動をどのように組めば、子どもがより思いや願いを表現しながら話し合うことができるのか、授業研究や各自の実践を通して探っていくこととした。

3 研究の実際

6月 本年度の研修計画について

研究推進部長：小須戸小学校 教諭 大石 真裕

7月 講演会「今日における特別活動の意義とは」

講師：高崎経済大学 非常勤講師 橋本 定男 様

8月 全部員による持ち寄りレポート・実践発表

9月 授業研究内容確認会及び「児童による情報交換会」打合せ

第38回「児童による情報交換会」開催（9月16日・黒崎市民会館）

実行委員長：東中野山小学校 教諭 鷲尾 京子

市内各校から参加した児童が5つの分科会に分かれ、各校の活動紹介やよりよい取組について話し合う。

11月 授業研究・第5学年「力を合わせて、めざせひまわり5の3！」

～エンジョイランド（児童会祭り）を成功させよう～

授業者：結小学校 教諭 本宮 直樹

指導者：曾根小学校 校長 小林 広紀 様

12月 授業研究・第1学年「冬休み前のお楽しみ会をしよう」

授業者：和納小学校 教諭 篠木 格

指導者：新潟市立総合教育センター 指導主事 羽田 雄偉 様

1月 講演会「勇気づけの学級づくり」～特別活動にかける思い～

講師：上越教育大学 教授 赤坂 真二 様

4 成果と課題

2つの授業研究から、話し合い前の活動において、文章や写真などで振り返りながら、よりよい学級・学校生活を実現するための思いや願いの確認を行っておくことは、話し合いを深めることができるということが分かってきた。

新潟市教育委員会は、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力等の育成、学ぶ意欲の喚起を図る教科指導について説明した「新潟市の授業づくり」リーフレットを作成している。今後は、授業づくりの視点と、これまで特別活動部が培ってきた「話し合いのポイント」とを関連付けて考えることができるのか、検討していきたい。